

【準 2 級・解説】

リスニング

PARTE I (N1 – N4)

---

N 3 c

【正答率】68.8%

M: Perché ridi? Che dice?

F: Aspetta... finisco di leggere e poi lo faccio leggere anche a te...

M: Ma che dice? Ce la fa a venire questa sera?

F: Sì, sì, dice che viene. Ma gli è capitata un'altra delle sue solite disavventure... E, sai, come le racconta lui... mi fa morire dal ridere!

M: Eh sì, lo so... Paolo è davvero spiritoso. Ma che dice? Dai, fai ridere anche me!

F: Sì, tieni, leggi anche tu, che poi gli rispondiamo.

【訳】(男) どうして笑っているんだい？ 何て言っているの？ (女) 待ってね……読み終えて、それからあなたにも読ませてあげる……(男) それで、何て言っているんだい？ 今晚来られるって？ (女) ええ、ええ、来るって言っているわ。でも彼にはまた例によって厄介事がふりかかって……ほら、そういう時の彼の言いようが……おかしくって、私を死にそうにさせるのよ！ (男) ああそうだね、知っているよ……パーオロって、本当に茶目っ気があるからね。それで何て言っているんだい？ ほら、僕も笑わせておくれよ！ (女) ええ、ほら、あなたも読んで。それから彼に返信しましょう。

N 4 c

【正答率】82.3%

M: Mi scusi, signorina, poco fa, quando ho pagato, forse ho lasciato qui il mio portafoglio... Non è che magari l'avete trovato?

F: Un portafoglio?

M: Sì. Un portafoglio marrone...

F: Sì, guardi, lei è fortunato... È questo, vero?

M: Oh, sì, grazie! Meno male! Temevo che me l'avessero rubato...  
L'avevo lasciato qui sul banco?

F: Eh, no, le era caduto. Lì, sul pavimento. Un ragazzo l'ha trovato e me l'ha portato subito. Guardi bene, dovrebbe esserci tutto...

M: Sì, sì... la patente, i soldi... Non manca niente. Mi è andata bene!

F: Eh, sì. Non sempre si trovano persone oneste.

【訳】(男)すみません、お嬢さん、ついさっき、支払いをした時に、私はもしかしたらここに札入れを忘れていったかもしれないんです……。ひょっとして見かけられませんでしたか？(女)札入れ？(男)ええ、茶色の札入れを……。(女)ええ、ほら、あなたは運のいい方ですよ。これでしょうか？(男)ええ、そうです、ありがとう！ 助かりました！ 盗まれたのかと心配していました……。私はこの、カウンターの上に置き忘れていたんでしょうか？(女)ああ、違います。あなたは落とされたんです。そこに、床の上に。男の子がそれを見つけてすぐに私のところに持って来たんです。よく見てください、何もかもあるはずですよ……。(男)ええ、ええ……。運転免許証、お金……。何もなくなっています。よかった！(女)ええ、そうですね。正直な人ばかりではありませんから。

## PARTE II (N5 – N8)

---

N 5 c

【正答率】67.5%

F: Senti, Antonio, ti dovrei parlare di una cosa...

M: Sì, certo, Anna, dimmi.

F: Sì, ecco... È successa una cosa che... Beh, se magari smetti di guardare il telefonino...

M: Eh?... Ah, ma ti ascolto, sai? Ti ascolto.

F: Ho capito che mi ascolti, ma ti sto dicendo che ti devo dire una cosa importante, e tu continui a fare un'altra cosa, a scrivere messaggi a non so chi!

M: È Luca. Dice che forse...

F: Ma non mi interessa cosa ti dice Luca! Voglio parlare con te!! E non mi va di farlo mentre tu te ne stai lì a scambiarti messaggini con i tuoi amici, va bene?

M: D'accordo, tesoro, ho capito. Scusa. Se ti dà così fastidio smetto subito. Ecco, dimmi tutto, ti ascolto...

Domanda: Perché Anna si arrabbia?

- a) Perché Antonio non vuole più ascoltarla
- b) Perché Antonio parla al telefono con un'amica
- c) Perché Antonio fa un'altra cosa mentre lei gli parla

【訳】(女)あのねアントーニオ、あなたにひとつ言わなくちゃいけないことがあるの……。 (男)ああいいとも、アンナ。言ってる？ (女)ええ、それがね……。あることが起こって……。ねえ、携帯を見るのをやめてもらえないかしら……。 (男)うん？……。ああ、でも君の話は聞いているよ？ 君の話は聞いているから。 (女)聞いているのはわかったわよ、でもあなたに大切なことを言わないといけないうって私が言っているのに、あなたは別のことをし続けて、どこかの誰かにメッセージを書いているなんて！ (男)ルーカだよ。彼が言うには、多分……。 (女)ルーカがあなたに何を言っているかなんて、私にはどうでもいいわ！ 私はあなたと話がしたいの！ なのにあなたがあなたの友達とショートメッセージを長々とやりとりしているなんて嫌よ、いいこと？ (男)いいとも、君、わかったよ。ごめんよ。もしそんなにも君の気に障るのなら、今すぐやめるよ。ほら、すっかり話してよ、君の話を聞くから……。

(問)なぜアンナは怒っているのですか？

- a) アントーニオがもう彼女の話聞きたくないから
- b) アントーニオが電話で女友達と話しているから
- c) アントーニオが彼女が話している時に他のことをしているから

N 6 c

【正答率】48.5%

F1: Ma tu sai quanti anni ha il ragazzo di Lina? Sembra così giovane...

F2: Beh, sì... È più giovane di lei, ma mica di tanto. Solo un anno o due, credo.

F1: Ah sì? Soltanto? Credevo di più...

F2: Lei ne ha trenta.

F1: Sì, lo so. Ne ha uno più di me.

Domanda: Quanti anni ha il ragazzo di Lina?

- a) Ne ha più di trenta

- b) Ne ha trenta
- c) Ne ha meno di trenta

【訳】(女1) いったいリーナの恋人が何歳なのか、あなたは知っている？ あんなにも若く見えるけど……。 (女2) ええ、まあね……。彼女より若いけれど、そんなにではないわ。ほんの1歳か2歳だと思うわ。 (女1) あらそう？ たった？ 私はもったかと……。 (女2) 彼女は30歳よ。 (女1) ええ、それは知っているわ。私よりひとつ年上なの。

(問) リーナの恋人は何歳ですか？

- a) 30歳以上
- b) 30歳
- c) 30歳未満

N 7 a

【正答率】66.7%

F: Certo che per essere a metà dicembre fa ancora abbastanza caldo, non trovi?

M: Davvero, guarda... Ma lo sai che ieri al parco ho visto delle api?

F: Delle api? Ma sei sicuro?

M: Ti giuro, proprio delle api! C'era un'aiuola fiorita e loro ci volavano sopra, come se si fosse in estate.

F: O già in primavera...

M: Roba da non credere.

F: Eh, il clima sta proprio cambiando!

Domanda: In che stagione siamo?

- a) In inverno
- b) In primavera
- c) In estate

【訳】(女) 確かに12月中旬にしてはまだかなり暖かいわね、そうじゃない？ (男) まったくだね……。あのね、昨日僕は公園でミツバチを見かけたんだよ？ (女) ミツバチ？ 確かなの？ (男) 誓って言うよ、まさしくミツバチだよ！ 花の咲いている花壇があって、ハチたちはその上を、まるで夏であるかのように飛んでいたんだ。 (女) それとももう春が来たかのように……。 (男) 信じられないことだよ。 (女) そうね、気候はまさしく変動しているわね！

(問)今の季節は？

- a) 冬
- b) 春
- c) 夏

**N 8 c**

**【正答率】92.8%**

M1: Lo spezzatino era di suo gusto?

M2: Delizioso. Davvero delizioso. Faccia i miei complimenti al cuoco, veramente.

M1: Grazie, glielo dirò. Lei, per finire, desidera altro? Un dessert, un digestivo...

M2: Di dolci cosa avete?

M1: Beh, un po' di tutto: tiramisù, cannoli siciliani, torta di nocciole e cioccolato...

M2: Mmm... Qualcosa di più leggero?

M1: Guardi, oggi abbiamo fatto la torta di mele, gliela consiglio.

M2: Eh, sì, una fetta di torta di mele. E un bicchierino di grappa, di moscato se l'avete.

M1: Certo. Glieli porto subito.

Domanda: Cosa ordina il signore per finire?

- a) Un piatto di spezzatino
- b) Un bicchiere di vino e della frutta
- c) Una fetta di torta e una grappa

**【訳】**(男1)シチューはお口に合いましたか？(男2)美味でしたよ。じつに美味でした。コックに私からの賛辞を伝えてください、いやまったく。(男1)ありがとうございます、彼にそう伝えましょう。お客様、しめくりに、何か他にご希望ですか？デザートに、食後酒……。 (男2)お菓子はありますか？(男1)そうですね、一通りございます。ティラミス、シチリア風カンノーリ、ヘーゼルナッツとチョコレートケーキ……。 (男2)う〜ん……。何かもつとあっさりしたものは？(男1)それなら、本日はリンゴのケーキをご用意しました。お客様におすすめです。(男2)ああ、そうですね、リンゴのケーキを1切れ。それからグラッパの、もしあればマスカットのものを小さなグラスに1杯。(男1)かしこまりました。すぐにお持ちします。

(問) 男性がしめくりに注文するものは？

- a) シチュー1皿
- b) グラス1杯のワインと果物
- c) ケーキ1切れとグラッパ

## PARTE V (N 17 – N 22)

---

### Primo ascolto (N 17 – N 19)

F: Che ti succede, Giorgio? Hai una faccia...

M: Non me ne parlare, Rita, guarda... Ho un nervo per capello!

F: Che ti è successo?

M: Ieri sera mi è caduto lo smartphone. Mi è scivolato di mano, è caduto per terra e si è rotto.

F: Accidenti! Ma cosa si è rotto? Solo il vetro del display, oppure...

M: No, no, il vetro è a posto. Magari fosse quello il problema... Si deve essere rotto qualcosa dentro, non funziona più. Morto. Stamattina l'ho portato a aggiustare, ma mi hanno detto che ci vorranno almeno due giorni e che non sanno se sarà possibile recuperare tutti i dati.

F: Mmm... un bel problema...

M: Puoi dirlo forte...

F: Però, guarda, se è solo caduto, forse i dati riescono a recuperarteli. Se si fosse bagnato non ci sarebbe niente da fare, ma in questo caso...

M: Mah, speriamo...

F: Te ne hanno dato uno provvisorio?

M: Sì, quello sì, ma senza dati non so come fare. Non ho più neanche un numero di telefono...

F: Non avevi fatto un backup?

M: Eh, magari...

F: Eh, lo dico sempre io: bisogna farlo il backup... Poi succedono queste cose...

M: Sì, sì, lo so, lo so... hai ragione. Intanto, però...

【訳】(女)あなたに何があったの、ジョルジョ？ あなたのその顔……。 (男)その話はしないでおくれよ、リータ、あのね……。僕はひどくいらいらしているんだから！ (女)あなたに何があったの？ (男)昨夕僕はスマートフォンを落としたんだよ。僕の手をすり抜けて、地面に落ちて、そして壊れてしまったんだ。(女)何てこと！ でも何が壊れたの？ ディスプレイのガラスだけなの、それとも……。 (男)いやいや、ガラスは大丈夫だ。もし問題がそんなことだったらね……。内部で何かが壊れたのに違いないよ、もう機能しないんだ。おシャカだよ。今朝修理に出したけど、少なくとも2日はかかる上、全部のデータを復旧できるかどうかわからないと言われた。(女)う〜ん……。大問題ね……。 (男)太鼓判を押せるよ……。 (女)でもね、落ちただけなら、多分データは復旧させられるんじゃないかしら。もし水をかぶったのだったらどうしようもなかったでしょうけれど、今回は……。 (男)どうかな、そう願うよ……。 (女)仮のを貸してもらったの？ (男)うん、それはもらったよ、でもデータなしじゃ、どうしたらいいかわからないよ。電話番号さえもう一つもないんだ……。 (女)バックアップを取ってなかったの？ (男)ああ、もしそうしていたらなあ……。 (女)ほらね、私がいつもバックアップは取る必要があるって言っているでしょう……。そのうちこうしたことが起こるって……。 (男)うんうん、わかっている、わかっているよ……。君の言う通りだよ。でも今さら……。

N17 b

【正答率】79.3%

【訳】昨夕ジョルジョは転んだ

N18 a

【正答率】96.6%

【訳】彼のスマートフォンは壊れた

N19 b

【正答率】83.1%

【訳】幸いなことに彼はバックアップを取っていた

## Secondo ascolto (N 20 – N 22)

M: Quattro rapinatori, in fuga dopo una rapina ai danni di una gioielleria del centro, sono stati catturati dalla polizia. Gli agenti, giunti immediatamente sul posto grazie alla segnalazione di alcuni cittadini, hanno intercettato l'auto dei malviventi, un'Alfa Romeo 147 blu, rubata e già usata per altre rapine, mentre era ferma a un semaforo in via Fara. Alla vista dei poliziotti, i quattro sono scappati a piedi, abbandonando il mezzo in strada e cercando di nascondersi nelle cantine di uno stabile, ma gli agenti sono riusciti a bloccarli prima e ad arrestarli con l'accusa di rapina aggravata e detenzione di armi. Oltre ai gioielli rubati, i criminali erano infatti in possesso di ben tre pistole.

【訳】(男)4人の強盗が、中心街の宝石店を略奪した後、警察に捕えられました。複数の市民の通報によってすぐさま現場に駆けつけた警察官たちは、犯人たちの車、青のアルファ・ロメオ 147 の盗難車で、すでに別の数件の強盗事件でも使われていた車が、ファーラ通りの信号で停車しているところでその行く手をふさぎました。警察官たちの姿に4人は車を路上に乗り捨てて徒歩で逃走し、ある建物の地下室に隠れようとしたが、警察官たちはいち早く彼らを取り押さえ、加重窃盗と火器所持のかどで逮捕することに成功しました。犯人たちは実際、盗んだ宝石のほかに、3丁ものピストルを所持していました。

**N20 b** 【正答率】55.3%

【訳】犯人たちは逃亡に成功した

**N21 a** 【正答率】66.2%

【訳】彼らはある宝石店を強奪していた

**N22 a** 【正答率】73.0%

【訳】彼らはピストルで武装していた



## PARTE I (N23 – N43)

**N 23 a** 【正答率】38.8%

【訳】私を最も心配させることは、自分の子供たちの将来です。【解説】「心配させる」を意味する *preoccupare* は他動詞で、ここでは *mi* 「私を」という直接補語人称代名詞を伴っています。先行詞 *cosa* 「こと、もの」を、その主語にすると文意が通ります。したがって、主語の役割をする関係代名詞 *che* の、a) が正解です。

**N 24 c** 【正答率】46.4%

【訳】マルチェッロはティーナをレストランに誘いたかったのですが、その後、それを諦めました。【解説】自動詞 *rinunciare* 「放棄する、断念する」は、その対象や行為を〈a＋事物〉や〈a＋動詞の不定詞〉で示します。〈a＋～〉は小詞 *ci* に置き換えられるので、c) が正解です。

**N 25 a** 【正答率】44.7%

【訳】「ルーカ、庭で少し私に手を貸してくれる？」「いいよ、愛しい君、ここを終わらせて、その後すぐに行くよ」【解説】ルーカが庭に行くのは未来のことですが、それを *vengo* という直説法現在の動詞で表しています。口語では、確実に起こると思われる未来の事柄を、しばしば直説法現在で表現します。文脈から、「ここを終わらせる」のも未来のことと分かります。「終わらせる」と「行く」という2つの未来の事柄が、それらの順序通りに、等位接続詞 *e* 「そして」によって結び付けられているので、「終わらせる」の方も直説法現在を使うのが自然です。したがって、a) *finisco* が正解です。

**N 26 d** 【正答率】73.4%

【訳】もしもたくさんお金があれば、私は格好良い赤のフェッラーリを買うでしょうがね！【解説】*se* の条件節において、条件法現在や接続法現在を使うことはないので、b) *avrei* と c) *abbia* は不適切です。*se* の条件節で直説法未来を使うと、その内容が未来にほぼ確実に起こるということを表します。そして、通常、帰結節でも直説法未来を使います。一方、*se* の条件節において接続法半過去を使うと、その内容が現在から未来にかけて起こるかも

れないということ、または、現在の事実に反するということを表します。そして、通常、帰結節では条件法現在を使います。ここでは、帰結節で条件法現在の *comprerei* が使われているので、条件節で直説法未来の *avrò* ではなく、接続法半過去の *avessi* を使うと、自然な文意になります。したがって、d)が正解です。

#### N 48/49

【訳】ティラミスを作るためには、新鮮な卵、マスカルポーネ・チーズ、コーヒー、そして一袋のサヴォイアルディ・ビスケットが必要です。

#### N 48 a

【正答率】36.7%

【解説】自動詞の *servire* には「～が必要だ」という意味があり、必要なもの表す主語を、たいてい動詞の後に置きます。ここでは必要なものが複数あるので、それに合わせて3人称複数に活用した *servono* を空欄に入れると、文意が通ります。したがって、a)が正解です。

#### N 49 d

【正答率】43.5%

【解説】サヴォイアルディ・ビスケットの数量の表現として適切なのは、*un tubetto*「(ペースト用の)チューブ」、*una lattina*「(飲み物用の)缶」、*un barattolo*「(円筒形で蓋付きの)容器」ではなく、*una confezione*「(商品の)包装、パッケージ」。d)が正解です。

#### N 50/51/52

【訳】イタリアの国土は、特徴的な長靴の形をしていて、数多くの島々も含んでいます。

**N 50 c**

【正答率】62.9%

【解説】イタリアの国の範囲が話題ですので、空欄に入れる名詞として適切なものは、a) terreno「地面、地表、土地、用地」、b) terrario「テラリウム、陸上生物の飼育容器」、c) territorio「領土、領地」、d) terrestre「地球人」のうち、c)です。

**N 51 b**

【正答率】80.2%

【解説】イタリアの国の形が長靴に似ているという文脈です。a) linea「線」、b) forma「形」、c) posizione「位置」、d) lunghezza「長さ」のうち適切なのは、b)です。

**N 52 c**

【正答率】71.3%

【解説】イタリアには多くの島もあるという文脈です。a) numerali「数の、数に関する」、b) numerate「番号付きの」、c) numerose「数多くの」、d) numerabili「数えられる」のうち適切なのは、c)です。

### PARTE III (N 53 – N 59)

---

【訳】パッケージの中にロマンチックな紙片を秘めている独特の粒チョコレート、バーチョ・ペルジーナ(ペルジーナのキス)を食べる楽しみを生まれて一度も味わったことが私たちの中にいるのでしょうか？ これをもっと良く味わうために、時代をさかぼることにしましょう。ルイーザ・スパニョーリ、旧姓サルジエンティーニという名の、傑出した女性と知り合いになるために。彼女は1877年ペルージャで、下層階級の家に生まれました。母親は主婦、父親は魚屋でした。ルイーザは20歳で音楽家のアンニバーレ・スパニョーリと結婚しており、1907年に夫婦二人が他の共同経営者たちと共にペルージャの中心街に小さな菓子店を開いたときも、彼が一緒でした。こうして「ペルジーナ」が誕生したのです。共同経営者の一人は、非常に有名なパスタ製造業者の一族出身のフランチェスコ・ブイトーニでした。最先端の機械を購入した会社は砂糖菓子やキャンディの製造に精を出しました。創業時の困難を経て事業は好転しましたが、それはとりわけ、フランチェスコ・ブイトーニの息子で、父親の後をついで会社の経営に加わった、当時18歳のジョヴァンニのおかげでした。第一次世界大戦が勃発すると、工員は皆前線へと発た

なくてはならず、工場は閉鎖の危機に直面しましたが、ルイーザはくじけず、彼らの代わりに彼らの妻たちに働いてもらう決心をしました。女性が投票権すら持っていなかった時代にはこれは大胆な行動でした。戦争が終わった時にはペルジーナはすでに 100 人以上の従業員を抱える工場でした。

1920 年代初めにルイーザは、他の製品の製造工程で余ったヘーゼルナッツのかけらの利用方法を模索していました。彼女はそれをチョコレートと一緒にこね合わせることにし、こうしてほとんど偶然にバーチョ・ペルジーナを発明したのでした。一方、結婚が危機を迎えていたルイーザと、彼女より 14 歳年下のジョヴァンニの間には、恋愛関係が生まれていました。伝説によると、粒チョコレートの中の紙片というアイデアは、2 人が取り交わっていた愛のメッセージから生まれたということです。

ルイーザは企業精神に富む好奇心旺盛な女性でした。カシミアに似た布地がとれるアンゴラウサギをパリで見かけると、さまざまな品種との交配を試み、イタリアの品種を作り出すことに成功しました。これはのちに彼女のファッションブランド「ルイーザ・スパニョーリ株式会社」となるものの第一歩でしたが、現在 4 代目まで受け継がれています。

彼女は強い女性で、その企業家精神と取り組みの近代性は抜群でした。従業員のためにタウンハウス、企業内育児室、プールを作り、あらゆる恩典を与え、彼らのためにパーティー、コンクール、舞踏会を催しました。「彼女は時代を先取りしました。成功した企業家でしたし、旅行をし、女性に職を与え、強固な意思をもって自分の夢を追い求めました」と曾孫のニコレッタは語っています。

(Millionaire.it 2017 年 3 月 8 日号に加筆)

**N 53 a** **【正答率】85.7%**  
**【訳】**結婚前のルイーザ・スパニョーリはルイーザ・サルジェンティーニという名前だった

**N 54 b** **【正答率】56.1%**  
**【訳】**ルイーザは小さな製菓店の店員として活動を開始した

**N 55 b** **【正答率】74.3%**  
**【訳】**第一世界大戦中、製菓店はみな閉店していた

**N 56 a** **【正答率】68.4%**  
**【訳】**戦争中、ルイーザは彼女の会社に女性たちを就労させた

**N 57 b** **【正答率】49.8%**  
**【訳】**ルイーザがバーチョ・ペルジーナを生み出したのは、ジョヴァンニ・ブイトーニに恋していたからだ

**N 58 b** **【正答率】78.5%**  
**【訳】**ルイーザはペットとして1匹のウサギを飼っていた

**N 59 a** **【正答率】81.0%**  
**【訳】**ルイーザは彼女の名前を冠したファッションブランドを創業した